

17. ASPM 編集委員会報告

先号に引き続き、ASPM の PDF 化に関する取り組みなどをご紹介します。ASPM 編集委員会では、1 巻から 29 巻までの古い巻について、本年度中に PDF 化を行うことを計画しております。公開については、著作権に加えて、紀伊国屋の販売権の問題もありますので、直ちには実行できませんが、将来の電子化をふまえて、資料として電子媒体で保管しておくことは、重要であると考えています。PDF 化にあたっては、九州大学の鈴木昌和氏のチームが開発された数式を含む OCR 処理の技術を援用する計画です。

また、数学会の「著作権に対する考え方」に基づいて、少なくとも今後出版される ASPM については、著者の方々と著作権に関する文書を取りかわしていく予定です。

ASPM は、実質的な編集作業を巻編者が行うため、特に校正の段階で、巻編者に多くの負担がかかってきました。次に出版される巻からは印刷所で、web 上の校正システムを立ち上げていただき、最終校正は、著者と印刷所との間で、web 上で行う方法を採用する予定です。著者の方々はパスワードによってログインして最終稿を確認していただくこととなります。

なお、2005 年 10 月より、数学会の ASPM 担当が長谷川暁子さんから、市来陽子さんに交替しました。

(ASPM 編集委員長 河野俊丈記)